



平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会  
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男子	平成28年8月2日	10:00 開始
3回戦	県立総合体育館大アリーナ	D

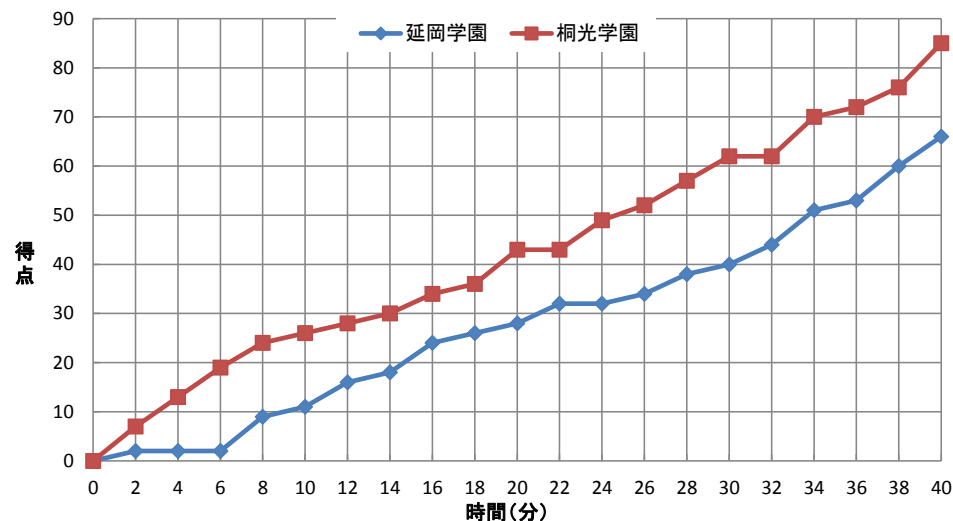
延岡学園 (宮崎県)	66	<table border="1"> <tr><td>11</td><td>1st</td><td>26</td></tr> <tr><td>17</td><td>2nd</td><td>17</td></tr> <tr><td>12</td><td>3rd</td><td>19</td></tr> <tr><td>26</td><td>4th</td><td>23</td></tr> </table>	11	1st	26	17	2nd	17	12	3rd	19	26	4th	23	85	桐光学園 (神奈川県)
11	1st	26														
17	2nd	17														
12	3rd	19														
26	4th	23														

番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	水谷 慎之介	5	1	1	0	3	* 4	田代 幹	18	3	4	1	0
* 5	SYLLA MAMADOU	8	0	4	0	1	* 5	新田 嵐	12	0	5	2	3
6	平尾 剣弥	-	-	-	-	-	* 6	東山 勝彦	19	5	0	4	1
* 7	池浦 健太朗	19	0	9	1	2	* 7	植松 義也	7	0	3	1	2
8	近藤 央	-	-	-	-	-	8	三島 大河	0	0	0	0	0
9	森 紅也	-	-	-	-	-	9	前原 碧生	0	0	0	0	1
10	吉田 韻希	-	-	-	-	-	10	神崎 颯大	2	0	0	2	1
11	米澤 協平	0	0	0	0	2	11	上田 徳貴	9	0	4	1	0
12	軸屋 玲音	-	-	-	-	-	* 12	宮本 一樹	16	2	5	0	2
* 13	渡辺 新	9	1	2	2	4	13	小針 幸也	0	0	0	0	0
* 14	榎田 拓真	21	3	4	4	4	14	小林 良	2	0	0	2	0
15	PALANA TSHITSHIB AARON	4	0	2	0	3	15	伊藤 航大	0	0	0	0	0
コーチ	川添 裕司					0	コーチ	高橋 正幸					0
Aコーチ	馬場口 直人						Aコーチ	鈴木 隆一					
合計		66	5	22	7	19	合計		85	10	21	13	10

主審: 飯尾 勝紀

副審: 山崎雅洋

得点経過



CTO	1・2P	3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	4:53	17:30	28:04	38:41	39:16	:	:	:
TeamB	:	:	36:37	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

第1P、延岡はマンツーマン、桐光は1-2-2ゾーンプレスでスタート。桐光#5の巧みなティアドロップで先制。桐光は激しいディフェンスからボールを奪い、怒涛の攻撃を見せる。桐光の速攻や#6の2本の3Pなどが次々と決まり、主導権を握る。5分を過ぎたところで、延岡たまたまタイムアウト、2対16桐光リード。その後、延岡#14が3Pシュートを決め、徐々に息を吹き返す。11対26、桐光リードで第1P終了。  
第2P、両チームともにディフェンスの圧力が増す。延岡の激しいディフェンスにより、桐光の得点が止まり始める。延岡#14が攻守にわたって活躍を見せ、一時8点差まで詰め寄る。しかし、終盤延岡のミスから、桐光#9のドライブインや#12の3Pシュートなどで再び流れを引き寄せ、28対43、桐光リードで前半終了。  
第3P、延岡#5のパワープレーが連続で決まり、点差を縮める。しかし、その後、桐光#7、#12のセンター陣がゴール下を支配し始めると、フロントコート陣にも躍動感が増す。桐光#4のスティールからの速攻や#5のスピードに対して、延岡はついていくことができない。40対62、桐光がリードを広げ、第3P終了。  
第4P、延岡は1-2-2ゾーンプレスで勝負を仕掛ける。桐光のミスから、延岡#7が連続で得点し点差を詰めたいところだが、勝負どころで桐光#6が3Pを決め、点差は縮まらない。その後、延岡はファールゲームを仕掛けるも、桐光は落ち着いた支配運びで試合を進める。交代した桐光の選手も落ち着いて、フリースローを決め、66対85で試合終了、桐光学園が勝利した。

戦評: 横田 学

記録: 広島文教女子高校